

大館市教育委員会会議録

日 時 令和3年11月19日(金)
午後3時30分
場 所 大館市立中央公民館
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時	令和3年11月19日(金)	午後3時30分
		場 所	大館市立中央公民館	第1、2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	石 田 誠 樹
	教 育 次 長	石 田 一 雄	学校教育課長補佐	鈴 木 明
	教 育 総 務 課 長	成 田 浩 司	生涯学習課長補佐	糸 屋 みさえ
	学 校 教 育 課 長	小松原 功 秀	中 央 公 民 館 長	金 谷 浩
	学 校 教 育 課 主 幹	野 呂 謙 一	歴 史 文 化 課 長 補 佐	加 賀 至
	教 育 研 究 所 長	米 澤 貴 子	教 育 総 務 課 総 務 係 長	篠 村 朋 子
	生 涯 学 習 課 長	一 関 留美子		
	歴 史 文 化 課 長	小 松 工		
	教 育 総 務 課 長 補 佐	宮 崎 史 人		
6	会議録署名委員	教育長・工藤委員		
7	会 議 書 記	教育総務課 総務係長 篠村 朋子		
8	教育長報告			
	(1)	第31回大館市生涯学習フェスティバルについて		
	(2)			
	(3)			
	(4)			
	(5)			
9	議 事			
	協議第13号	長木小学校駐車場草刈機飛び石による賠償事故に関する専決処分について		
	協議第14号	大館市小畑勇二郎記念館の指定管理者の指定について		
	協議第15号	令和3年度大館市一般会計補正予算(第9号)案		
10	その他			
	生涯学習課	大館市女性センターの名称変更について		

教育長が教育委員会に報告する事項

令和3年11月19日

担当課（生涯学習課）

報 告 事 項	報 告 内 容
<p>第31回大館市生涯学習フェスティバルについて</p>	<p><主催・協賛事業実施期間> 9月25日、26日をメインに、9月、10月の2カ月間(生涯学習強調月間)</p> <p><会 場> 中央公民館、栗盛記念図書館、ほくしか鹿鳴ホール、女性センター、秋田職業能力開発短期大学校、秋田看護福祉大学、秋田県北部男女共同参画センター、北地区コミュニティセンター、郷土博物館、小畑勇二郎記念館、プルミエ比内 (11会場)</p> <p><期間中の参加・来場者数> 5,081人(前年度5,858人)</p> <p><同時開催> ・木育キャラバン</p> <p><主な行事・来場者数> 7月22日～11月20日 企画展「身近に残る知事の事績」(小畑勇二郎記念館) 来場者：64人 9月11日、10月23日 ほくろく文化財オンラインツアー (郷土博物館) 来場者：44人 9月15日 比内支援学校 学校紹介&作業学習製品販売会 (プルミエ比内駐車場) 来場者：120人 9月17日～10月17日 松村六也展(郷土博物館) 来場者：628人 9月22日 絵夢人倶楽部プレゼンツ～秋の夜の映画鑑賞会 ～(男女共同参画センター) 来場者：10人</p>

	<p>9月25～26日 第24回北コミセンターまつり 来場者：694人</p> <p>10月2日 文化講演会「歎異抄～悪人が救われる世界～」 (栗盛記念図書館) 来場者：58人</p> <p>10月4,6,8日 大学校公開市民講座2021(秋田職業能力開発 短期大学校) 来場者：37人</p> <p>10月7日 メランデ・ピアノ三重奏団(ほくしか鹿鳴ホール) 来場者：150人</p> <p>10月16～17日 第17回大学祭「輪～人と人をつなぐ力～」 (秋田看護福祉大学)一般公開なし</p> <p>10月22～23日 第40回女性センターまつり(女性センター) 来場者：754人</p> <p>10月30日 ゆるっとピアノでつながるクラシックコンサー ト(ほくしか鹿鳴ホール) 来場者：110人</p>
--	--

報 告 事 項	報 告 内 容
大館市女性センターの名称変更について	<p>1. 名称変更案について</p> <p>(1) 新たな名称 令和4年度より「大館市民交流センター」とする。</p> <p>(2) 変更の理由 大館市女性センターは、木育ひろばを設置してから、多くの子育て親子に利用されており、男性の来館者も多い。名称を変更し、性別にかかわらず広く市民が利用できる施設にする必要がある。</p> <p>2. アンケート調査（10月実施）の結果</p> <p>(1) 回答者数 307名（うちホームページ利用1名）</p> <p>(2) 性別 男性 60名（19.6%） 女性 247名（80.4%） 計307名</p> <p>(3) 新名称回答者数 大館市民交流センター 252名（82.1%） その他 55名（17.9%） 計307名</p> <p>上記の結果より、8割以上が大館市民交流センターを選んだことから新名称とする。</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と工藤委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。 (「異議なし」の声あり) それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)をお願いします。
各課長	(「(1)第31回大館市生涯学習フェスティバルについて」を、資料により報告)
教育長	ご意見、ご質問はございませんか。
委員	生涯学習フェスティバルに関しましては、コロナ禍の中、スタッフの皆さん本当に大変だったと思います。木のおもちゃに関しましても、その都度、消毒をするなど、いろんなことに気を使っていたと思います。これからも市民のために継続していただきますようお願いいたします。 松村六也展は、大変好評でよかったと思います。また、ご寄付いただいて、市民の皆さん、市内で活躍している画家の皆さんの目を癒していただければうれしく思います。
教育長	障害者のための生涯学習が、いよいよ実践段階に入りました。できるだけ広い範囲から応援していけるような体制を作っていきたいと思います。 他にございませんか。では、議事に入ります。(1)(2)の説明をお願いします。
各課長	(「協議第13号長木小学校駐車場草刈機飛び石による賠償事故に関する専決処分について」 「協議第14号大館市小畑勇二郎記念館の指定管理者の指定について」を、資料により説明)
教育長	ご質問等ございませんか。よろしいですか。では、(3)の説明をお願いします。
各課長	(「協議第15号令和3年度大館市一般会計補正予算(第9号)案」を、資料より説明)

教育長	ご質問等ございませんか。
委員	学校についているエアコンについてですが、暖房用に使用することで、灯油に比べ経済的だということはないでしょうか。
学校教育課長	この件についても検討課題としておりましたが、学校についているエアコンは、寒冷地用になっていませんので、厳冬期の暖房用としては使用できません。ただ、今の状況では外気温がマイナスになっていない5度や10度であれば暖房は可能となっております。学校にも、暖房をつけるほどではないが寒いと感じられる場合は、エアコンの暖房を使用するよう通知しています。
委員	おおとり号の車両の修繕はどのような修繕でしょうか。また、おおとり号は何年目となっているのでしょうか。
生涯学習課長	おおとり号が何年目かというのは今、即答できないのですが、修理に関して説明させていただきます。定期点検に出しましたらメーカーから、オイルが徐々に漏れ出ていると指摘を受けました。オイル漏れによって今すぐ部品が壊れるということではありません。今年度当初予算で、おおとり号の更新の要求をしましたが、高額なため、もう数年、頑張ってもらいたいと言われました。本の重量による、車両のダメージも起きやすくなっているとのことでした。
委員	ありがとうございます。楽しみにしている子どもたちもいますので、おおとり号の運行が切れないようお願いいたします。
教育長	他にございませんか。なければ「その他」に入ります。
学校教育課長	（「第4回全国小学校キャリア教育研究協議会大館大会結果報告について」を報告） 2日間で延べ284名の参加者で、うち64名がオンライン参加者です。オンデマンドも始まっているのでご覧いただきたい。この機会を今後の大館の教育の発信につなげていきたいと考えています。
教育長	今日、青森県の西北教育事務所の課長と指導主事6名が成章小、成章中の授業参観にいらっしゃいました。この方たちが、オンデマンドで全国キャリアの授業を見たと話しておりました。今の時代は、こういう時代だと痛切に感じました。これで、大館の状況を知り、実際に大館に見に行くというパターンが増えて行くのではないかと思います。教育委員の皆様も二日間ありがとうございました。これについて、何かございませんか。
委員	二日間参加させていただき、全国の方と懇親会でお話しさせていただきました。

	<p>した。私の隣りに座られた京都文教大学の准教授の先生が、大館市の教育のことを大変良くご存じでびっくりいたしました。京都の先生の講義を拝聴いたしました。大館の教育との違いがあるのかと思いながら伺っていましたが、形は違いますが基本は同じだと思いました。子どもたちの幸せ、子どもたちの教育に関して、大人は一生懸命考えているということが、全国みんな共通しているということを感じて、うれしい思いでした。また、大館の子どもたちの良さをしっかりと見ていただいてうれしい思いでした。</p>
<p>委員</p>	<p>北陽中学校に行かせていただきました。ふるさとキャリア教育がキャリア教育たる所以を、そこではふるさとキャリア教育がキャリア教育に昇華する形を初めて見せていただきました。中学3年生の授業で、先輩のインタビューの動画を見た生徒が、「たくさんの情報をいただきました。私はこれで、今まで考えていたキャリアがこれでいいのか迷ってしまいました。これから、もう一度考え直してみたいと思います。」と、素直に話してくれました。これが、大館のキャリア教育の根本なのだと思います。素直な気持ちを発言できるというのが、大館の教育が地についてきたのだと思います。今までやってきた甲斐があったと思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>県外から多くの方が来ていただいて、授業を見てもらうことは、改めて貴重ななと思ったところです。まず一つは、大館市で当たり前に行っている教育が高く評価されたということは、市内の先生方の励みになったのではないかと思います。二日目に京都の校長先生の分科会に参加させてもらいましたが、大館以外の学校のキャリア教育の実践を聞くことで、新たな刺激を受けたのではないかと思います。現状にとどまらないで、刺激を受けながらさらに上を目指していくということが、大事なのではないかと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>私からは、現場の声をお伝えしたいと思います。このような大きな研究会は二年ぶりだと思いますが、先生方の気合の入り方がすごかったですね。子どもたちも、お客様が学校に来ているのがなんかうれしいと感じているようでした。子どもがいる長木小学校に行ったのですが、授業の後、鳳凰太鼓の演奏とエゾタンポポプロジェクトの紹介がありましたが、鳳凰太鼓の質問ばかりでキャリア教育のことは全然質問されなかったと子どもに言われてしまいました。自分たちの活動に誇りを持っているということで、私も質問には気をつけなければと思ったところです。</p>
<p>教育長</p>	<p>長木小学校には、前全国キャリア教育研究協議会会長の林先生が参加されていました。林先生の感想で印象に残ったのは、「長木小学校の子どもたちの活動は、疑似体験や箱庭の体験じゃなくて本物の社会貢献活動だ」という言葉でした。大人がセットしたことを見守りながらやっていくというのが都会のやり方でしょうが、本物を体験させるというのが大館のすごさなのかなと思います。そういうことが、他の方からの話で、私たちも初めてわかるんですよね。</p>

生涯学習課長	<p>(「大館市女性センターの名称変更について」を、資料により説明)</p>
教育長	<p>質問等ございませんか。では、教育委員の方から報告等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>扇田小学校での出前美術館についてです。子ども学芸員を楽しみに行きました。子どもたちの緊張感、責任を持ってやっている姿に感動しました。だいぶ前に雪沢小学校でもやりましたが、その時も感動しましたね。とても楽しみにしていましたので、このような機会を作ってくれた扇田小学校に感謝しています。比内町のお菓子屋さんとのコラボ商品の「どらいもやき」。一つ一つに絵を描いてくれて、つい、余分に買ってしまい、知り合いの方に喜ばれました。地域の方からいろんな機会をいただいて、それをしっかりと地域の方へ返す姿に、これも、おおだて型教育の形の一つだと思い、感謝しながら過ごさせていただきました。</p>
学校教育課長	<p>大変ありがたいお言葉、ありがとうございます。今回の出前美術館について、扇田小学校の子どもたちは、だいぶ前から事前勉強を頑張っていたようです。長期間に渡っての展示だったので心配されていたそうですが、児童一人一人が責任を持ってやり切ったという感じだったと聞いております。また、「どらいもやき」のパッケージデザインについても、子どもたちが一生懸命考えてデザインしたものです。この事業は、ステップアップ事業で実施されたもので、来年度もすばらしい授業が出てくるのではないかと考えていますので、続けて行きたい事業と考えています。</p>
教育長	<p>扇田小学校が素敵な美術館になりました。ホールから音楽室へと続くところに作品の展示をしていましたが、学校の作りがすごくよくマッチしていました。また、扇田の人たちが大変喜んでくれてよかったと思います。</p>
委員	<p>私も行ってきました。土曜日だったので、子どもたちがお菓子の販売をしていたので、美術品の説明を受けることは出来ませんでした。地域の方が多くいらして驚きました。秋田県の重要文化財の秋田蘭画「不忍池図」(レプリカ)の展示もあり、地域で見られることは、大変素晴らしいと思いました。「どらいもやき」もたくさん購入させていただき、職場のスタッフに喜ばれました。おいしく、楽しくいただきました。ありがとうございました。</p>
委員	<p>「どらいもやき」(空箱)を持ってきました。パッケージも味も子どもたちの思いがたくさんこの中に込められているのだと思いました。この学校で、出前美術館をやってくださって良かったと思ったのが、音楽室の天井です。インスタにアップしていますので、時間がありましたら見てください。学校自体と「どらいもやき」のケースと「どらいもやき」自体が美術品ではないかと思うくらい、子どもたちの意気込みが感じられました。ありがとうございます</p>

委員	<p>いました。</p> <p>地域で美術品を見られるというのは貴重ですよ。改めて、生涯学習とつながる感じがしています。普段、大館では見ることができないので、ありがたいことだと思います。子どもたちと地域の人たちと関わる姿が、大館版リカレント教育とようやくつながってきました。子どもたちが、小さなうちからふるさとのかかわりを考えて行くというのが、大人になっても生涯学び続ける、ふるさとのために何かしようとするリカレント教育の理念につながるのかなと思ったところです。</p>
教育長	<p>マイスター研修についても一言お願いします。</p>
委員	<p>11月17日に桂城小学校中嶋恵先生の国語の授業を見てきました。「やなせたかし」の伝記を読んで、自分の生き方について考えるという授業でしたが、子どもたちが、自分が生きる道を自分の言葉で皆に伝える、一人一人が一人一人の言葉で伝えている姿に、大館の子どもの知性の高さと学びに対する姿勢について実感した授業でした。</p>
委員	<p>マイスターの授業参観はとても良いことだと思います。いろんな授業を見せていただいたのですが、子どもたちの姿を見て、子どもたちは学びたいと思っているし、変わりたいと思っていることに対して、先生方はそれに答えられないといけないと思いました。授業力向上のためにこのような研修は、とても大事なものだと思っています。若い先生方も非常に増えてきています。指導力を付けて行かなければいけません、自分で授業したのを指導してもらうことも、もちろんですが、良い授業のイメージを持つことも大事なことだと思いますので、教育専門官の先生方の良い授業を見てそれを学ぶというのが貴重だと思います。良い授業を見ると、「学校っていいな」「授業っていいな」と授業をしたくなるんですね。そういう意味でも、若い先生方に刺激を与える研修になったのではないかと思いますので、今後も続けてほしいと思います。桂城小学校の授業は、「学校っていいな」と思って帰ってきました。</p>
委員	<p>私も何校か見させていただきましたが、仕事の都合でミニ研修会に参加できたのは、上川沿小学校だけでした。そこでの参加した先生方の姿勢に感激をいたしました。子どもたちの授業のように、つながって感想や質問などを積極的に述べて、自分の更なる高みを目指そうとする姿が頼もしかったです。先生方の研修で授業力が向上することに対し、保護者としても感謝申し上げたいと思います。</p>
教育長	<p>佐藤ゆかり先生の1年生の授業ですよ。1年生を学びの世界に連れて行くということはすごいことだと思います。まさにプロですよ。</p>
委員	<p>西館小学校の伊藤久美子先生の理科の授業を拝見いたしました。理科の授</p>

	<p>業でしたが、私が授業を受けたいくなる授業でした。糸電話を使つての授業でしたが、私自身も糸電話の現象が不思議でならなかったのですが、授業を見てやっと理解できました。わかりやすい授業をしてくれていると感じたのですが、研修会で（伊藤）先生はだめだったところを客観的に見ていて、反省をして下さっていて、これがマイスターだと思ったところでした。自分の授業を客観的に見られる先生が、マイスターと呼ばれるのでしょうか。また、先ほどの1年生の話ですが、1年生が学ぶ、考えるのです。授業の持つて行き方、つかみと言いますか運びと言いますか、すごいのです。素晴らしいものを見させていただきました。ここがあって、2年生、3年生と覚えるだけでなく、考える、思考を働かせるという授業に結びついていくのだろうなと感じました。1年生の授業が、いかに大事かということを改めて教えていただきました。そして、5年生のアンパンマンの勇気というところで、考えて考えて、考えつくすと子どもたちってこうなるんだな、先生も子どもたちも一緒なんだと。授業で、男の子が涙しちゃうんですよ。私もうるっとしちゃいました。それだけ子どもたちの心と先生の心が一緒になって、物語の中で何を考えどんなことが社会に必要なのかということ、突き詰めていた授業だったと思っています。国語をやっている国語だけにとどまらず、道徳でもあり、社会でもあり、全ての教科につながるような授業を見させていだいたと思います。授業って子どもが自由になるためにあるべきだと思うのです。自由な発想、感情であり、間違っているところなのです。それを授業でまざまざと見せていただいたと思っています。子どもが自由になるための授業だったのかなと思います。大館の授業がますます豊かになっていくのだろうと、実感させていただきました。ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。先ほど工藤委員が話されましたが、若い先生たちが伸びる最大の要因は、「良い授業を見ること」だと思います。実は、小学校の国語の授業に、中学校の体育の先生が見に来ていたのです。良い授業というのは、小学校も中学校も教科も関係ないんだと。今回、中嶋恵先生と1年生の子どもたちが作り上げた授業は、幸いに至る授業で、その空間、その時間にいる自体が幸せでした。このレベルまで来ていますので、若い先生たちもどんどん伸びて行ってほしいと思います。</p> <p>では、次回の予定についてお願いします。</p>
教育長	
教育総務課長	（「来月の開催日程」について）
教育長	以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
会議終了時刻 午後4時30分	